

田中一村美術館・亜熱帯の原生林と青い海・伝統工芸と味

島旅 自然の鼓動の中に文化が息づく 奄美大島へ

日本で唯一の「田中一村記念美術館」

奄美大島に魅せられ、その自然や動植物を題材とした力強くも繊細な日本画を残し日本のゴーギャンと称される画家・田中一村が遺した作品を展示する美術館です。奄美パーク内にあり、奄美の自然や文化を同時に学べます。



田中一村がモチーフにした、アダン



「高倉」をイメージした田中一村美術館

伝統工芸と体験『大島紬村』『染の体験』『島唄』

ペルシャ絨毯・ゴブラン織りと共に世界三大織物の一つに数えられる大島紬は世界でも類を見ないほど細かい絣模様と特有の黒色を作り出す泥染めにあります。豊かな敷地内に点在する工房で全工程を間近で見ます。また染の体験をし、島唄の唄者さんをお招きし奄美独特の島唄を聴きます。



大島紬村

金作原 亜熱帯原生林のハイキング

天然の亜熱帯広葉樹が多数残っている金作原(きんさくばる)原生林。生きた化石といわれる巨大なヒカゲヘゴ・サキシマスオウノキなどの亜熱帯植物が茂る中をガイドの案内でながらかなルートをゆっくりと歩きます。

島の集落散策

白い砂浜とアダンの林、ガジュマルの木陰とフクギ並木。豊かな自然の中で助け合って暮らす優しい人々が住む場所を集落の方の案内で散策し、集落のお母さん方が作る昼食を頂きます



集落歩きをする国直集落の海

伝統ある特産品と体験『黒糖焼酎蔵元』『黒糖工場』『タンカン狩り』

創業以来変わらず甕(かめ)仕込みを行っている蔵元を訪ねます。酵母やもろみの個性を反映し、奥行きのある味わいを丁寧に造り出しています。また、昔ながらの製法で手作りしている黒糖工房を訪ね、行程を見学し、タンカン畠では自ら収穫するタンカン狩りを体験いたします。



黒糖を作っている所を間近に見ます

島食

島のお母さん方が喜界島のゴマ、黒糖、タンカン、長命草などの食材をお料理した島食の昼食をいただきます。

しま料理



宿泊

「リゾートホテルティダムーン」のオーシャンビューのお部屋に3連泊いたします。

部屋に入ると正面に海が見えます



金作原で見られる美しいヒカゲヘゴ

旅行日	2021年2月9日(火)～12日(金)
旅行代金	(お一人様) 2名様1室利用 196,000円 1名様1室追加代金 12,000円増し
利用予定ホテル	奄美リゾートホテルティダムーン
募集人員	22名様(最少催行人員14名様)
1 12:00羽田空港発 → 14:05奄美空港着専用バスにて移動 → 土盛海岸など奄美の美しい海岸見学 → 田中一村記念美術館 → 18:30ホテルにチェックイン → ホテルにて夕食 食事:朝○・昼×・夕○【奄美リゾートホテルティダムーン(泊)】 2 ホテル出発 → 金作原ハイキング → ホテルにて夕食 食事:朝○・昼×・夕○【奄美リゾートホテルティダムーン(泊)】 3 ホテル出発 → 国直集落においての散策・および集落のお母さん方が集落の特産品を作る昼食 → 染めの体験 → ホテル帰着 → ホテルにて夕食 食事:朝○・昼○・夕×【奄美リゾートホテルティダムーン(泊)】 4 ホテル出発 → 大島紬村 → 製糖工房にて黒糖を作る様子を見学 → タンカン狩り → 島料理の昼食 → 15:05奄美大島空港発 → 17:10羽田空港着 食事:朝○・昼○・夕× ■添乗員・同行します。 ■食事 :朝食 3回・昼食 3回・夕食 3回 ■交通機関 :航空機・貸切バス同等(予定運行会社 / 奄美しまバス) ※スケジュールは天候状況・現地事情により日程の一部が変更される場合があります。 ■このコースはGoToトラベルキャンペーンの対象ではありません。	